

2024 WPCF Association Meeting and Intergraf Information Sharing at the Meeting

2024年 WPCF会議報告および

Intergraf会議の情報共有



At Drupa in Germany, May 2024

2024.07.24

日本印刷産業連合会広報部

加藤 三紀子

目次

◆WPCFとは？	p4
◆WPCF BOARD ミーティングの様子	p6
<u>WPCFメンバー各国からの発表</u>	p9-p19
◆INTERGRAF	p20-p27
◆フランス書店	p28-p42
◆ECONOMIC REPORT 2023	p43-p53



・WPCFとは？

世界の主要印刷連合会の集まりで所属メンバーは以下の通り。米国PIA、欧州Intergraf、スリランカSLAP、中国PTAC、香港HKPA、インドAIFMP、韓国KPA、ネパールFNPA、南アフリカ、日本JFPIの 合計 10か国が加盟。

・主な活動年1回の会合を通じて各国の印刷業界の情報交換を行う。

各国の経済データをもとに、業界動向について発表。2005年の南アフリカでの会合を最後に各国から数十人単位の使節団を派遣しての大規模イベントはなくなった。2020年にムンバイで開催された後、コロナによりリアルでの開催は中止となっていた。前回、2023年9月から、バンコクにてリアルな世界印刷会議が再開された。



Welcome to the **World Print and Communication Forum!**



Europe



India

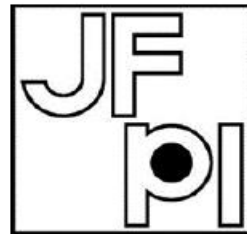


Nepal

 Korean Printers Association



China



Japan



Sri Lanka



USA

各国からの参加者

Mr. Raveendra Joshi, All **India** Federation of Master Printers
Mr Raghendra N. Dutta Baruah, All India Federation of Master Printers

Mr Byungsoon Kim, Chairman, **Korean** Printers Association
Mr Sunwoo (Peter) Park, Manager, Korean Printers Association

Ms Mikiko Kato, **Japan** Federation of Printing Industries

Mr Jermaine Naicker, Printing SA, **South Africa**

Mr Abisha Katerere, Printing SA, South Africa

Mr Yingxin Chen, Printing Technology Association **China**

Ms Meifang Li, Printing Technology Association China

Mr Ford Bowers, Printing United Alliance, **USA**

Mr Madhav Bahadur, Federation of **Nepal** Printers' Association

Mr Hector Cordero, Conlatingraf, **Mexico**

Mr Talha Karademir, Basev, **Turkey**

Mr Anil Kariyawasam, President, **Sri Lanka** Association of Printers

Mr Cristian Duplaga, Printing and Related Industry Federation,
Argentina (online)

Ms Beatrice Klose, Intergraf

※青色はWPCF以外の国

WPCF BOARD MEETING 2024



WPCF協会に関する事項 会長の選出

WPCF 会長の選出または承認無記名投票、1カ国につき1票（インド、日本、韓国、南アフリカ、中国、米国、ネパール、香港（代理）、欧州）。クローズ事務局長は、WPCF会長候補として、キム・ビョンスン氏とラヴィンドラ・ジョシ氏の2名の立候補を受理した。会議中、ジョシ氏は立候補を取り下げ、キム・ビョンスン氏をWPCF会長として支持すると表明した。キム・ビョンスン氏がWPCF会長に任命され、理事たちは祝辞を述べた。前会長のカマル・チョプラ氏の突然の退任に伴い、WPCFの議長を引き受けてくれたラビンドラ・ジョシ氏に対し、WPCFの名においてクローズ事務局長が謝辞を述べた。ビョンスン氏は、メンバーの支援とジョシ氏の議長職続投とその貢献に感謝した。ビョンスン会長は、世界の印刷業者間の協力と友好が印刷業界の発展と強化の鍵であることを強調した。



各国からの発表

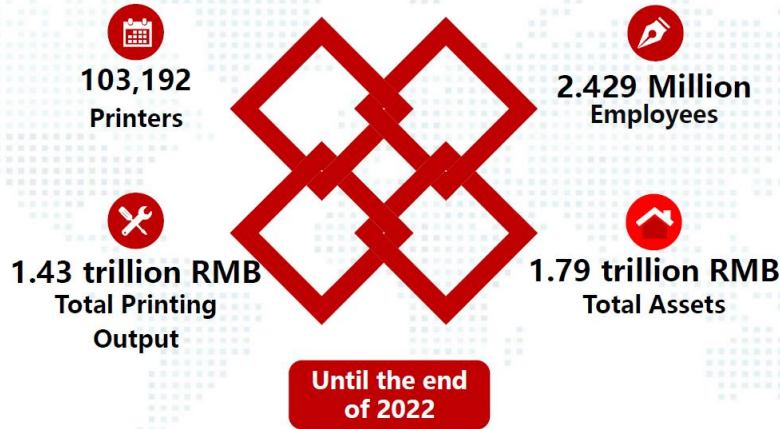




中国の印刷産業界事情 *Yingxin Hen/ MeifangLi*



Overall situation



Implement the new concept of development

Greenization	Digitalization	Intelligence	Integration

中国の報告によると、2022年末時点で10万3192社の印刷会社が登録され、243万人を雇用し、総印刷生産額は1兆4300億元に達した。印刷産業の工業生産額は2018年の1兆2700億元から2022年の1兆4300億元へと年々着実に増加している。一人当たりの工業生産額は2018年の470,100元から2022年には589,800元に増加した。中国の印刷産業は産業転換を積極的に推進し、持続可能な印刷、デジタル化、統合の発展を堅持している。2022年までに、デジタル印刷の総生産額は228億4700万元に達した。2500以上のデジタル工房とインテリジェント印刷工場が建設中である。グリーン印刷企業は2921社で、印刷・包装企業の40%がグリーン生産対策をとっている。第10回All in Print Chinaは2026年10月に上海新国際博覧センターで開催される。



南アフリカからの発表 *Jermain Naicker*

南アフリカではかつて、印刷組合への加入が正式に規制されていた。現在はそうではない。印刷会社は、デザインから仕上げまで、あらゆる種類のサービスをカバーしている。約40000人のスタッフがこの業界で働いている。南アフリカ協会には、国内唯一のトレーニングセンターがある。研修には管理職研修も含まれ、このセンターは協会にとって2番目に大きな収入源となっている。オンライン、対面、eラーニングのコースを提供している。現在、約400人の学習者を受け入れているが、業界は熟練スタッフの不足に直面している。多くの国がそうであるように、南アフリカもまた、印刷業界で働くことへの若者の関心の低さを目の当たりにしている。同協会は、若者の参画と、印刷機だけでなく、経理、ビジネス、印刷会社でのその他の関連職の可能性を宣伝することに取り組んでいる。南アフリカ協会は独自の印刷展示会を持っており、他国から学ぶために地元の展示会の情報を交換したいと考えている。



USAからの発表 *Ford Bowers*

米国には約22,000の会社があるが、さらに27,000の一人会社が存在する。約53万人が印刷業界で働き、1060億米ドルの売上をあげている：この数字には、社内印刷や大学の印刷機は含まれていない。米国経済は順調に発展しており、インフレ率は3.4%、失業率は4%を下回っている。証券取引所も高水準にあり、良好な景況感をもたらしている。印刷は2023年に3.1%、2024年第1四半期に0.5%の成長を見込んでいる。コストのインフレ率は1.8%と高いため、2023年の実質成長率は1.4%にとどまる。デジタル印刷はここ数年で飛躍的に伸びた。2021年には42.8%であったが、2023年には49.8%に増加し、2024年の予測では印刷の60.5%がデジタル印刷機で生産される。

当協会が持続可能性に関する調査を行ったところ、約23%の企業が、対策を盛り込んだ持続可能性計画を文書化していると回答した。さらに27%が2024年にそのような計画を策定する予定である。一般的に、持続可能性に対する強い要望はない。同協会は、メディア企業であると同時にイベント企業でもある。アドボカシー活動も拡大する予定だ。企業が研修のための旅費を出さなくなったため、オンライン研修・教育プラットフォームを持っている。現在、35カ国から5000人がこのプラットフォームを利用している。課題は、理論的なトレーニングから実践的な仕事へのステップである。



韓国からの発表1

Mr. Byung-Soon Kim / Peter Park

課題

1. 経済の不確実性：国内外の広範な経済の不確実性と実験的な政策は、韓国の印刷産業に直接的・間接的な影響を及ぼす。不安定な世界経済環境は、安定と成長にリスクをもたらす。
2. 伝統的部門の衰退：デジタル・メディアへの世界的な移行を反映して、伝統的なオフセット印刷の衰退が顕著である。この移行は、新しい技術と変化する市場需要に適応するために、既存のビジネスに課題を突きつけている。
3. 輸出入の不均衡：印刷業界は、輸入が輸出を上回る輸出入不均衡に直面している。この状況は、韓国の印刷業界の国際競争力にリスクをもたらし、コスト増と海外での市場シェア低下につながる可能性がある。
4. 競争：この業界は、特に小規模印刷店の台頭によって競争が激化している。この競争の激化は、価格と利益率を押し下げ、大手の老舗企業が市場での地位を維持することを困難にする可能性がある。



韓国からの発表2

Mr. Byung-Soon Kim / Peter Park

トレンド

1. デジタル印刷とカスタマイズ：デジタル印刷技術の進歩により、カスタマイズされた印刷ソリューションへの需要が高まっている。この傾向により、よりパーソナライズされたものを絞った印刷サービスが可能になり、様々な顧客の特定のニーズに応えることができる。
2. 環境に優しい実践の拡大：この業界では、環境に優しい印刷技術の採用が進んでいる。このような持続可能な実践は、環境負荷の低減に役立つだけでなく、より大きな環境責任を求める世界的なトレンドに沿うものであり、環境意識の高い顧客を惹きつける可能性がある。
3. パッケージ印刷の成長：eコマースの拡大は、パッケージング印刷の著しい成長につながった。オンライン・ショッピングが増加し続ける中、高品質でカスタマイズされたパッケージング・ソリューションに対する需要も増加しており、印刷業界に新たな機会を提供している。
4. IT産業との統合：印刷技術をITソリューションと統合するという新たなトレンドが生まれつつある。この統合は、スマートなパッケージングやインタラクティブな印刷物など、新たな印刷アプリケーションやサービスを生み出し、業界の提供するサービスをさらに多様化させる。



韓国からの発表3

Mr. Byung-Soon Kim / Peter Park

結論

韓国の印刷産業は、経済の不確実性や伝統的なオフセット印刷分野の衰退といった課題に直面しているが、新たな機会を提供する有望なトレンドも存在する。デジタル印刷とカスタマイズの需要の増加、環境に優しい慣行の採用、パッケージング印刷の成長、IT技術との統合は、将来への大きな可能性を示している。競争力を維持・強化するためには、業界関係者がこれらのトレンドに適応し、新たな機会を活用する戦略的計画を策定することが不可欠である。

その他各国からの発表



ネパール *Mr.Madhav Bahadur*

ネパールの経済状況を説明し、1967年には民間所有の印刷機の数はずか58台であったことを指摘した。その数は1980年までに約400に達した。同様に、2005年には印刷所の数は約1000まで増加した。現在、全国で約5000の印刷会社が活発に印刷業を営んでいる。印刷業には20万人が従事している。通常の雇用に加えて、特に繁忙期には約5万人が臨時またはパートタイム労働者として働いている。より大規模で近代的な印刷所は都市部にあり、デジタル印刷機を導入しているところもある。

ネパールの特色は手漉き紙の生産と輸出で、Lokta紙、Nepali kagajまたはNepali paperとも呼ばれ、多くの国で使用されています。現代の印刷技術、特に印刷技術のデジタル化の急速な革新と変容は、ネパールへの投資を管理する上で困難をもたらしている。デジタル印刷機械設備を導入するための投資を管理することが難しくなっている。技術職だけでなく準技術職の人材不足も、印刷機を稼働させる上での課題となっている。ネパール国外で雇用を探す傾向が強まっていることも、問題を深刻化させている。ネパールには、この産業が必要とする訓練された労働者を教育する専門学校や訓練センターがない。印刷業を拡大するためには、政策レベルでの改革が必要である。ネパール印刷協会連合会は、印刷業者の事業促進だけでなく、品質保証による生産性の向上、ネパールの印刷製品やサービスを他国に紹介することによる市場の開拓を支援してきた。

その他各国からの発表



メキシコ *Hector Cordero*

ヘクター・コルデロ氏は世界印刷大賞を提唱した。コルデロ氏は、世界的なスキームが印刷産業の振興とビジビリティの向上に役立つと考えている。また、ニアショアリング(国内の地方都市の企業・拠点に対して業務委託を行うこと)に関するパワーポイントを提示し、印刷バイヤーに地元での購入を促した。



トルコ *Talha Karademir*

カラデミル氏はトルコ印刷産業教育財団(BASEV)の代表を務めている。奨学金や大学での研修、企業での実践的な研修などを企画している。

その他各国からの発表



アルゼンチン *Juan Sacco*

サッコ氏はプレゼンテーションの中で多くの重要な点を強調したが、環境もそのひとつだ。過去には重金属を含むインクが使用されていたが、現在ではそれが禁止されていることを述べた。また、活字で読むことで文章をより深く理解することができ、生徒が学校で学ぶためのよりよい基礎となるとも述べた。デジタル・コミュニケーションを促進する取り組みは、どの国でも増えている。ラテンアメリカのTwo Sidesは、グリーン・ウォッシングに対抗し、デジタル・コミュニケーションと「木を守る」ことについて語る際に、企業が正しくコミュニケーションできるようにするために非常に役立っている。

その他(ボードミーティングにて討議)

Discussion on potential activities of WPCF WPCFの潜在的活動についての討議

- Global Conferences & Summits
- Online forums and communities
- Innovation Awards
- Industry Reports
- Skills development
- Sustainability Initiatives

◆Newsletter ニュースレター

定期的なニュースレターの発行が提案され、議論の結果、発行頻度は6ヶ月と決定された。 ニュースレターには、世界の他の地域に関連する情報を掲載することがメンバーにとって重要である。メンバーは6ヶ月ごとに情報を提出することに同意した。

◆World Print Excellence Awards 世界印刷優秀賞

WPCFの各メンバーは、受賞者に世界的なWPCF特別賞を授与することで、各国のアワードでWPCFを宣伝することができる」と説明した。そうすることで、WPCFが国内レベルでも知られるようになるだろう。

◆Increasing networking possibilities ネットワーク作りの可能性

協会間だけでなく、学生間の知識共有の重要性を指摘した。学生の交換留学を組織し、WPCF加盟国が国際的なレベルで研修組織を促進することを提案した。これにより、労働者の流動性が確保され、一部の国における熟練スタッフの大幅な不足が解消される可能性がある。



2023-24 IN NUMBERS

<p>21 EXTERNAL PRESENTATIONS GIVEN</p>	<p>4 CONFERENCES ORGANISED <small>GENERAL ASSEMBLY PRINT MATTERS FOR THE FUTURE DIRECTORS' CONFERENCE CURRENCY + IDENTITY CONFERENCE</small></p>	<p>22 FULL MEMBERS</p>	<p>14 ASSOCIATE MEMBERS <small>12 IN 2023/2024</small></p>
<p>11 WORKING GROUP MEETINGS</p>	<p>1,055 EVENT PARTICIPANTS <small>793 FOR CH +30 FOR PRINT MATTERS</small></p>	<p>570+ NEWSLETTER SUBSCRIBERS</p>	<p>5,500+ SOCIAL MEDIA FOLLOWERS <small>2815 INTERGRAF LINKEDIN 2345 CH LINKEDIN 344 TWITTER AS OF MAY 2024</small></p>
<p>5 BOARD MEETINGS</p>	<p>5 STEERING COMMITTEE MEETINGS</p>	<p>14 PRESS RELEASES</p>	<p>130+ MEETINGS ATTENDED</p>



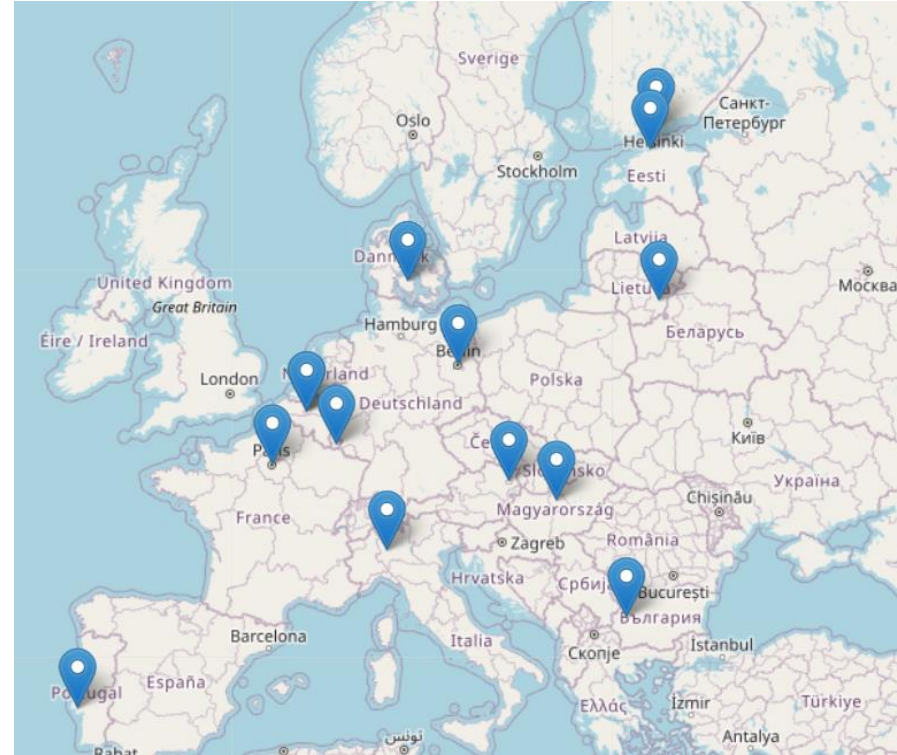
At Paris, France, in June 2024

欧州 Intergraf の概要



INTERGRAF

- 本部はベルギー（ブリュッセル）
下部にEUの印刷連合22団体を抱える。
- 年2回 各国代表が集まり会議を行い、
印刷業界としての環境問題対応
などの方針を決定。
この会議は、毎年場所を持ち回りにて開催
2025年はスイスで開催と決定
メンバー情報 <https://www.intergraf.eu/members/members>
- それ以外に個別のワーキンググループやステアリングコミッティがある
- ドイツは、各州ごとに印刷協会を設置





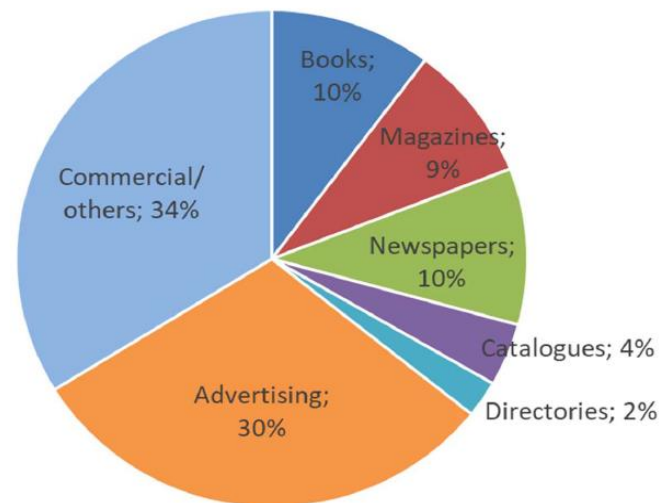
欧州インターグラフからの発表 *Beatrice Klose*

European print industry.

 **110.000**
COMPANIES

 **610.000**
EMPLOYEES

 **70 billion**
TURNOVER



Source: Intergraf Economic Report, 2023, EU-27+UK+NO+CH

Share of production value 2022 in %

ベアトリス・クローゼはプレゼンテーションの中で、ヨーロッパにある110,000社の印刷会社は、平均10人のスタッフを抱える小規模な会社であることを強調した。売上高は700億ユーロで、業界の直接雇用は600,000人である。過去8年間、印刷業界は縮小している。ヨーロッパの貿易収支はプラスで、ポーランドは最大の輸出国である。輸出製品の大半は書籍で、主な貿易相手国は中国と米国である。これは輸入についても同様である。書籍印刷だけでなく、パッケージやラベルの分野も増加している。印刷工程では、特にデジタルとフレキソが順調に発展している。

INTERGRAF RELEASES REPORT COMPARING PRINT AND DIGITAL MEDIA



Intergraf会議では、ヨーロッパ各国の発表後各国の代表と印刷媒体とデジタル媒体とを比較する議論を行った。

←左のレポートは、Intergrafがプロジェクトの研究結果をまとめたもの

<https://www.intergraf.eu/comparing-print-and-digital-media-report-download-request>

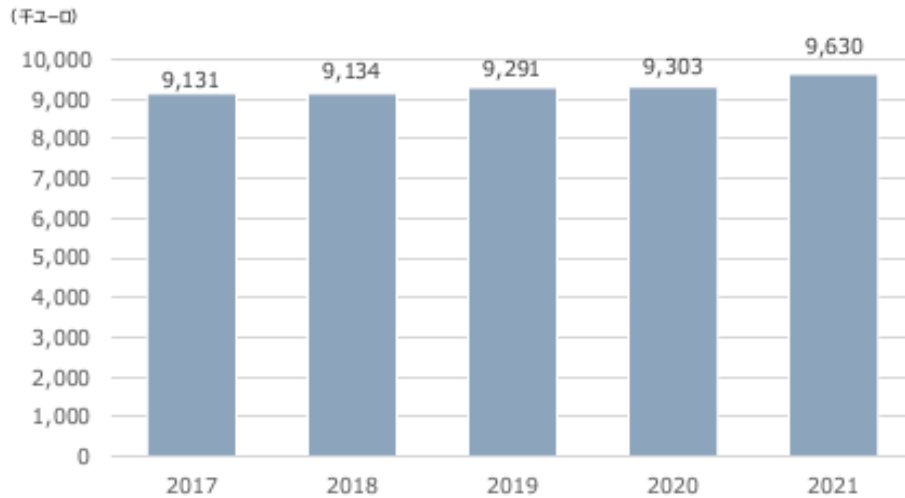
※オリジナル原稿入手先

本レポートは、**Intergrafの「印刷媒体とデジタル媒体」プロジェクト**の研究結果をまとめたものであり、持続可能性、効率性、消費者の嗜好の観点から印刷物とデジタルコミュニケーションツールを比較研究した結果の概要を提供することを目的としている。本プロジェクトでは、74を超える研究が行われた。本レポートは、持続可能性、読書、マーケティング、デジタル格差の4つのテーマに焦点を当てている。

ドイツにおける出版業界の概況

- ドイツの出版産業市場は、2017年からは微増傾向にある。
- 書店の店舗数は2020年度には4000店を下回った。

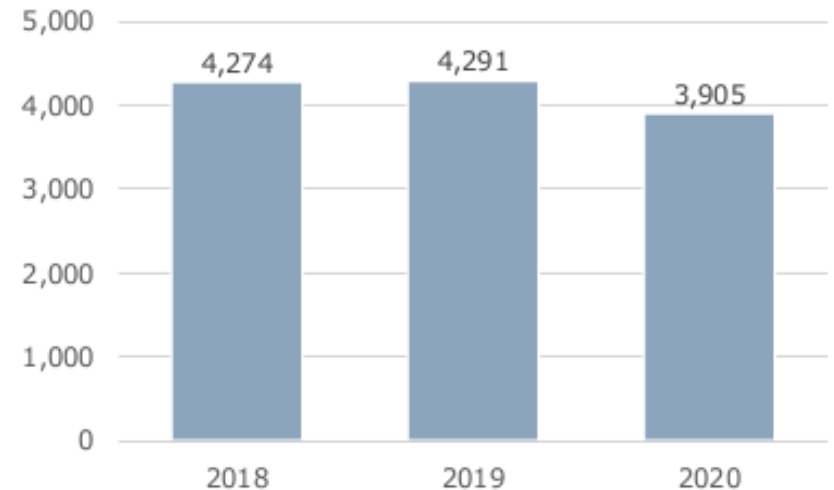
【ドイツの出版産業の市場規模】



■ 市場規模

資料) Börsenverein des Deutschen Buchhandels
 「Branchenumsatz und Branchenentwicklung」
<https://www.boersenverein.de/markt-daten/marktforschung/wirtschaftszahlen/branchenumsatz-und-branchenentwicklung/>
 ※市場規模の中には、電子書籍等の書籍も含む。

【ドイツにおける書店数の推移】



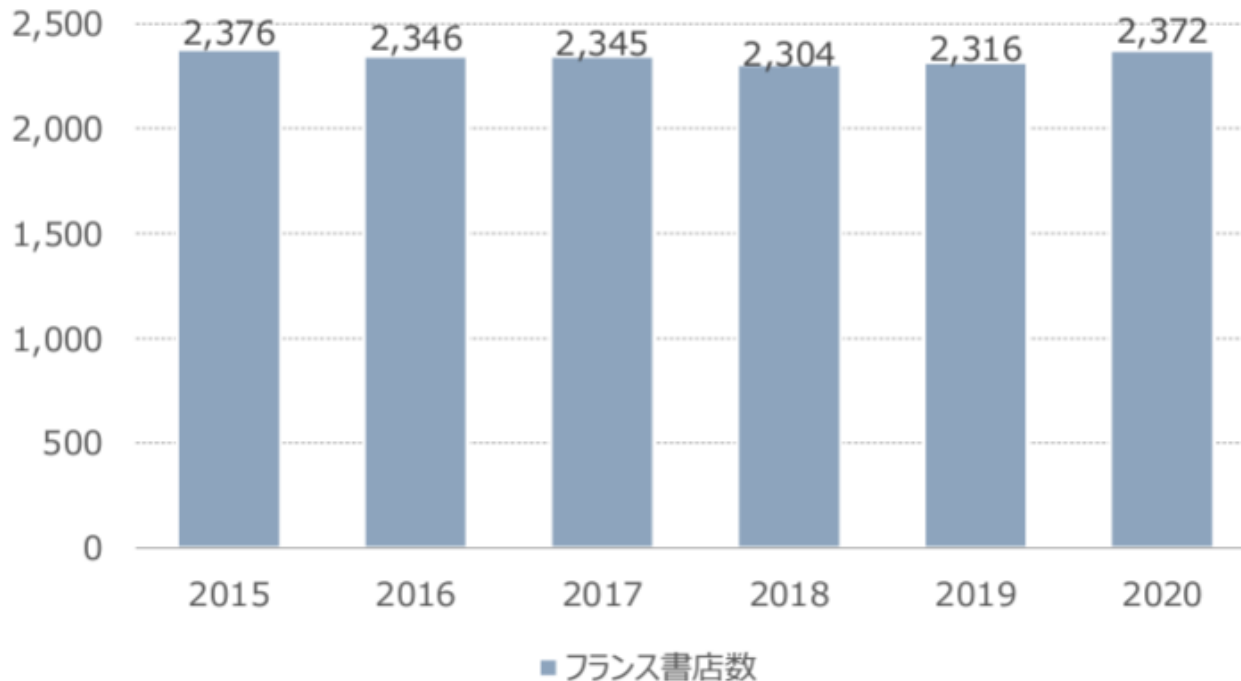
■ ドイツ書店小売り店舗数 (EC除く)

資料) Börsenverein des Deutschen Buchhandels
 「Stationärer Buchhandel in Deutschland 2020/2021」

フランスにおける出版業界の概況

- 独立系書店を支援する業界団体であるSyndicat de la librairie française (SLF) の調査によると、フランスにおける独立系書店数の推移は以下のとおり。
- 2015～2020年にかけて概ね横ばいで推移している。

【フランスにおける独立系書店数の推移】



資料) 「Localisation, effectifs, salaires : la branche librairie en détail」

<https://actualitte.com/article/106468/librairie/localisation-effectifs-salaires-la-branche-librairie-en-detail>

※フランス政府が経済的な統計等を作成するために使用するNAFコードを用いて、本の専門小売業の従業員が1名以上いる施設を計上することにより推定された書店数の推移。

フランスにおける出版制度

● 我が国における独占禁止法の適用除外規定と同様の効果を担保するものとして、フランスでは定価販売を義務付ける法律(ラング法)が制定されているほか、オンライン書店の送料無料を禁止するいわゆる「反アマゾン法」が制定されている。

ラング法

- 1981年に制定。制定の背景には「書籍に関する国民の平等」、「販売網の維持」、「創作と出版の多様性の維持」があったとされる。
- 書店は、出版社が指定した定価の5%までは割引販売が可能。
- 電子書籍においてもラング法をモデルとして同様の法整備が進められ、2011年に制定された。(電子書籍を販売する小売業者は定価で販売すること。)

反アマゾン法

- 2014年に制定。オンライン書店に対して、ラング法で定められた5%の割引を禁止し、かつ送料無料を禁止する旨を定めている。
- 制定の背景として、オンライン書店に顧客を奪われ経営が厳しくなっている街の書店を保護するためと言われている。
- Amazon社はこれに対し、送料を0.01€に設定し、実質的に制約を回避。
- フランス文化省では、35€未満の書籍注文に対して最低配送料3€を設定することを計画中。

日本の書店の状況・経産省にプロジェクトチーム発足

◆書店数は減っている

実際に、この10年で全国から4600余りの書店が姿を消している。

日本出版インフラセンターによると、2024年3月時点の全国の書店数は1万918店で10年前の1万5602店から約3分の2になった。

書店ゼロの街も増えている。

出版文化産業振興財団(JPIC)の

調査によれば、24年3月時点で、

全国の「書店ゼロ」の市町村は27.7%に上る。

◆「文化創造の基盤」

経産省は今年3月、書店を支援しようと

プロジェクトチームを発足した。

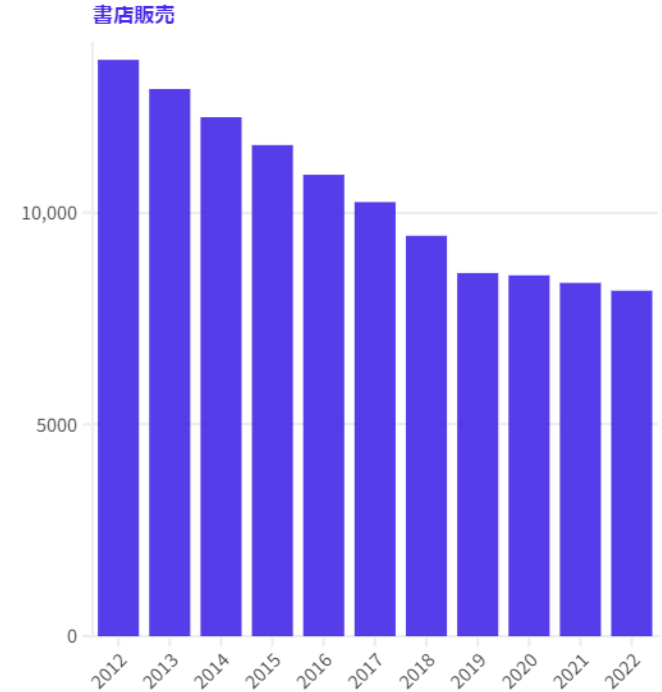
齋藤経産相は、3月の定例会見で、

「**創造性が育まれる文化創造基盤として重要だ。**

街中にある書店は、多様なコンテンツに触れることができる場として、

地域に親しまれている」

「書店に出かけることによって、新しい発見があって、視野も広がる。まさに日本人の教養を高める、一つの基盤だと思っている」と、書店の存在意義について力説。



※日販ストアソリューション課『出版物販売額の実態 2023』

Intergraf会議を終えて フランスの書店一日見学

フランスでは「書店がなくなるということは文化の危機だ」として、ネットの書籍販売の規制に乗り出している。

- A. 大規模チェーン (Fnac)
- B. 日系書店 (ジュンク堂)
- C. 独立系書店 2店舗
- D. 百貨店内書籍コーナー
- E. 古書店
- F. その他





最新タブレットや家電コーナーの奥に本のコーナー



A量販店 Fnac の本売り場



日本の
今週号の「ジャンプ
ヤンプ」が入手でき
る！日本の漫画コ
ーナーは人気！



Bジュンク堂 パリ店



バンドデシネの
コーナーが充実

C独立系書店 LEBRARIE PAPETERIE





こどもの絵本コーナーは素敵な空間演出

C独立系書店 LEBRARIE PAPETERIE





Dデパート内の本の売り場



ルイヴィトンが、世界の都市のトラベル本をディレクション
表紙の色彩が秀逸



テント張りの古書店
が週末に開かれ、
気軽に古書に親し
める環境



Eパリ 古書店 テント



だれでも美術館の
ような図書館で好き
な本を閲覧できる



BnF フランス国立図書館



太宰治、遠藤周作から、雑誌、漫画までバラエティに富んだ日本の書籍雑誌を借りることができる。

Fパリ日本文化会館

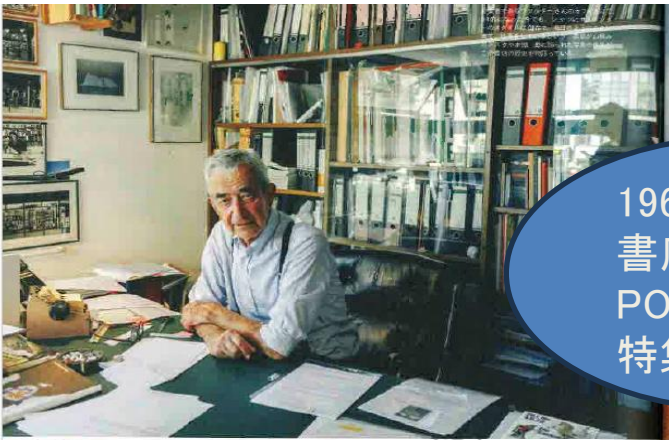


ファッションだけでなく、アートや建築のセレクト本が充実

Fハイブランドでの本の展開

イヴサンローラン サンローランバビロン(ブックショップ兼ギャラリー)

予想外な本に出合える、アートブック書店



1969年に創業。
書店兼出版社
POPEYEでも
特集された。



ケルン 書店 ヴァルターケニツヒ

English-Language Books Are Filling Europe's Bookstores. ヨーロッパの書店を埋め尽くす英語書籍

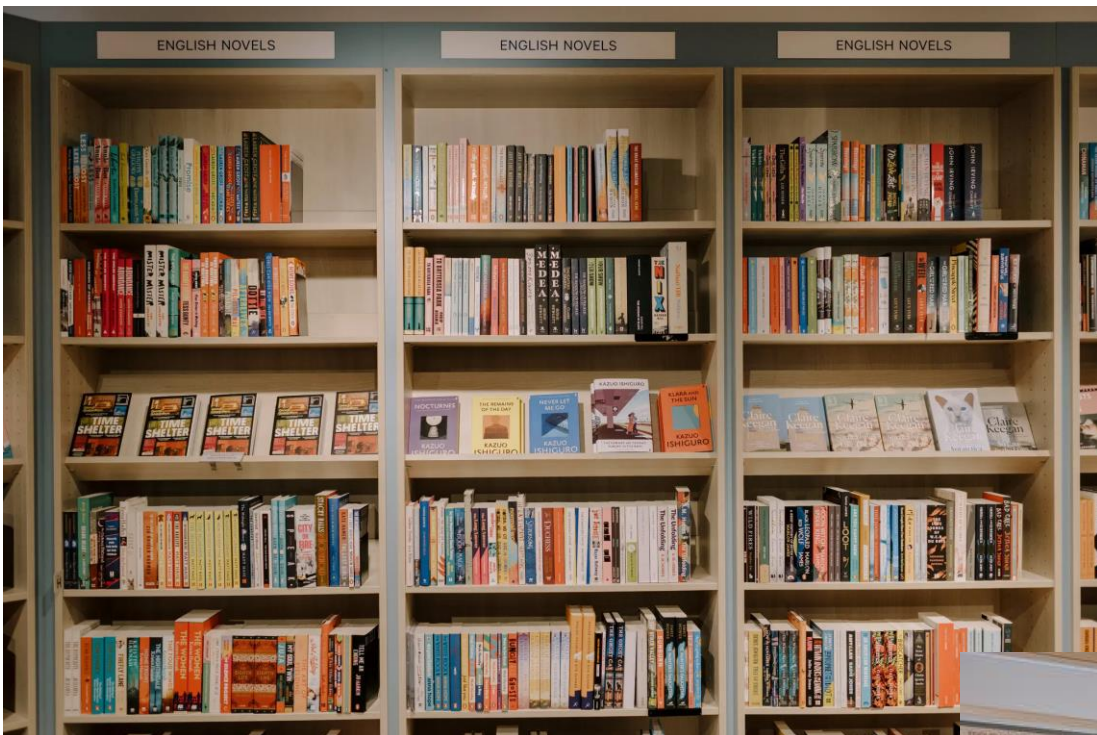
その他、本にまつわる
最近の
海外ニュース
NYタイムズより

最近、ヨーロッパでは現
地で出版される翻訳版を
避け、米国や英国で出版
された英語版を購入する
読者が増えている



アムステルダムの書店に設けられた英語フィクションのコーナー

本の世界では、特に若者の間で英語の売り上げが加速しているのを見て心配する声もある。アムステルダムにあるシェルテマの書店員、ピーター・フーマンスは、「私たちは自分たちの言語をないがしろにしている」と語った。



英語版書籍の販売増加は出版社を
圧迫しており、著者の収益を圧迫する
可能性がある。

Ilvy Njikiktjien for The New York
Times



英語の本を買う魅力の一つは、それがソーシ
ャルメディアでシェアされる表紙やタイトルである
こと。

WPCF・欧州会議に参加して

ネットワーキング:

異なる国の印刷業界のプロフェッショナルとの交流の場であり、今回は、南アフリカや、メキシコ、アルゼンチンなど、これまで接点がなかった国のメンバーと情報交換をすることができた。

国際的なネットワークが構築され、情報が共有されることで、業界全体の発展に寄与できると感じた。

日本のコンテンツ:

日本はコンテンツ市場として、世界各国から注目をあびており、アジアに続き、フランスでそれを強く感じた。

日本食、漫画、日本文化、日本のアート、すべてがフランスの、特に若者にとっておしゃれなコンテンツとして浸透していた。

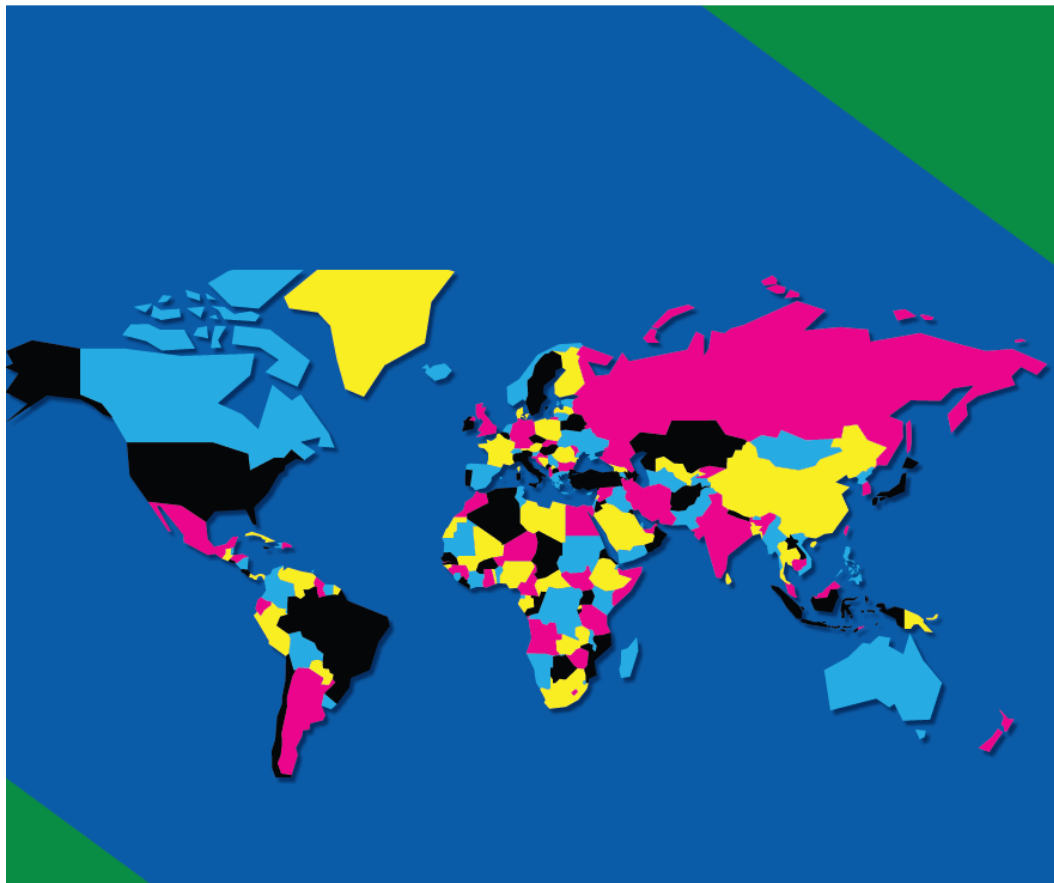
パリのポンピドーセンターでは、現在、バンド・デシネの展示会を行っており、あらためて、フランスにおいては、バンド・デシネ文化が根本にあるため、より日本の漫画への親近感があるのだと感じた。日本のコンテンツが良い意味で日本のイメージを形成している。

欧州における読書文化:

いくつかの書店、図書館、文化センターを見学したが、どこも日本の漫画コーナーが充実していた。また、電車内や、街のカフェなどで、書籍を読む人々の多さが目についた。本の文化が浸透している。



upcof World Print &
Communication
Forum

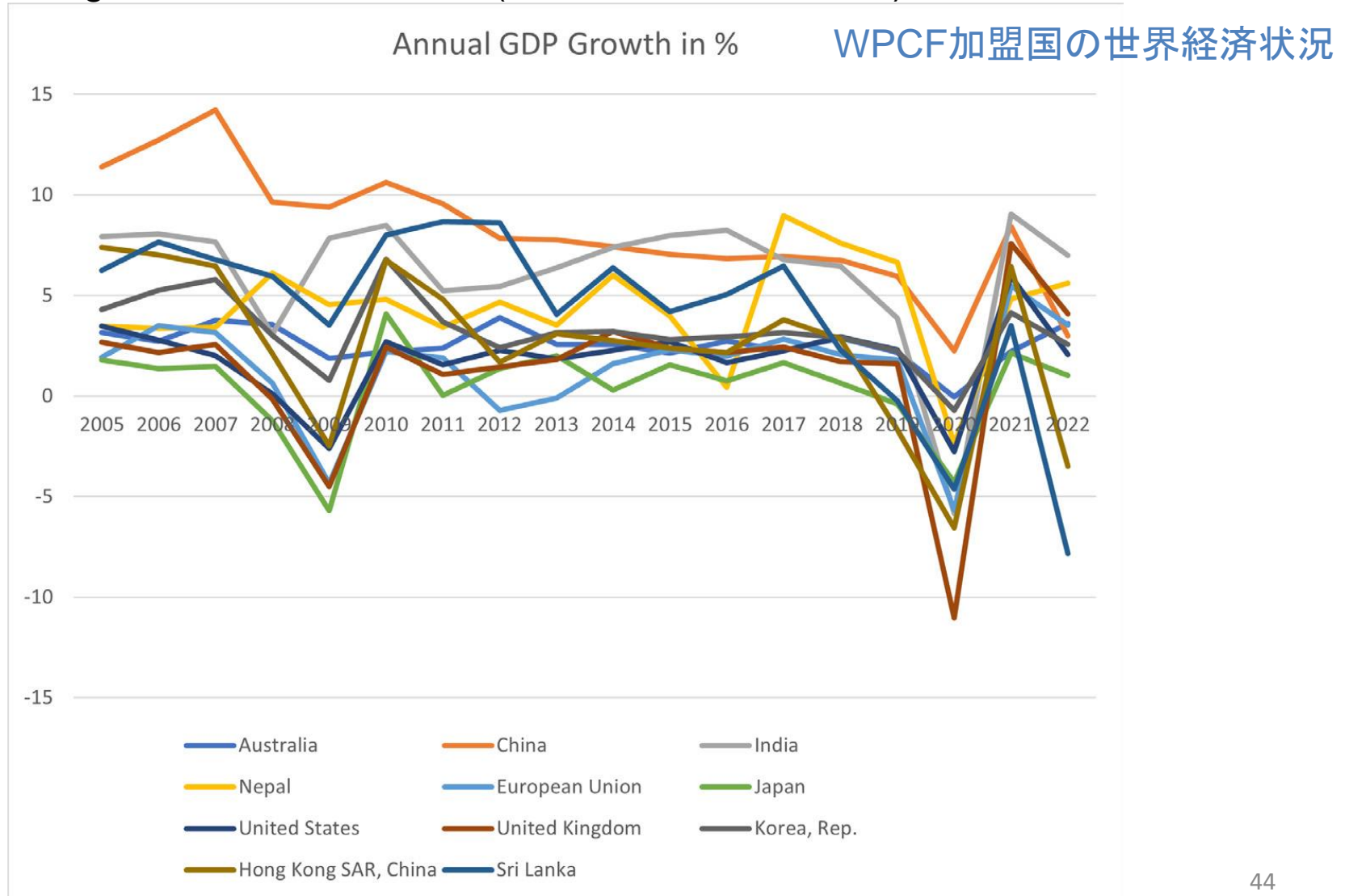


ECONOMIC REPORT

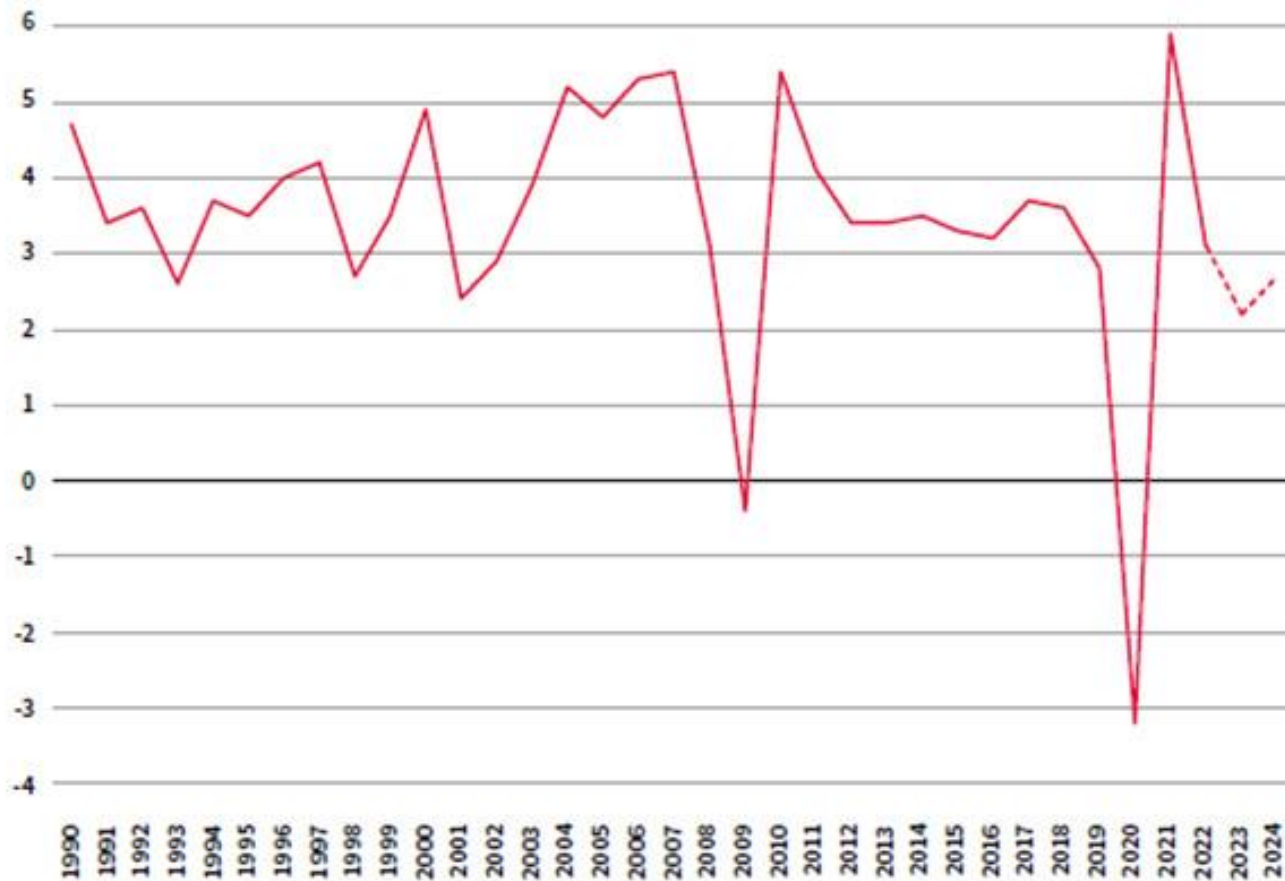
2023

Global Economic Situation in WPCF Countries

Annual GDP growth in % 2005-2022 (World Bank, Dec 2023)



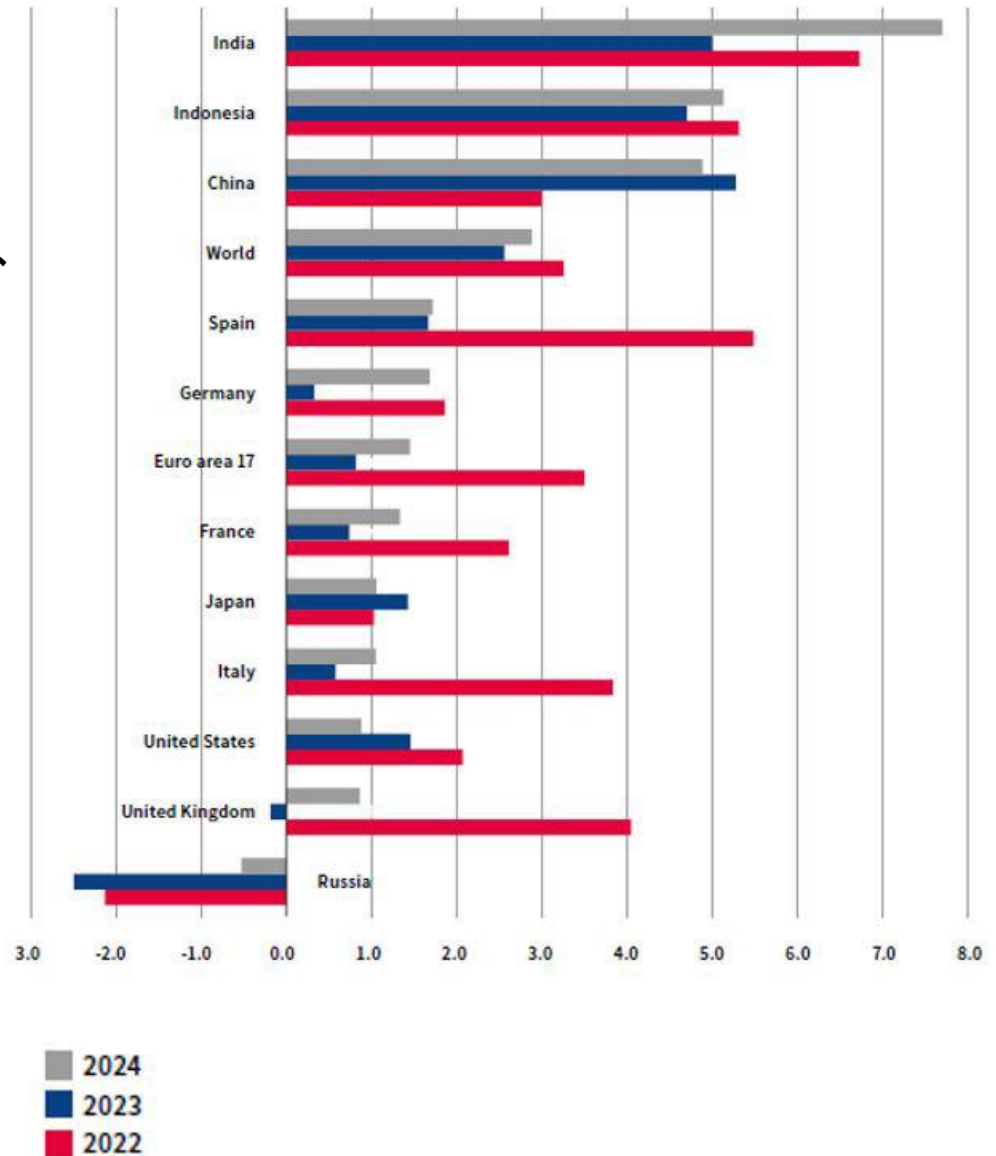
World GDP, in %-change, 1990-2024 (2023 and 2024 are projections)
 世界のGDP、変化率、1990-2024年(2023年と2024年は予測値)



2022年の世界の成長率は3.2%に鈍化し、2021年末の予想より1%ポイント以上低下した。主にロシアのウクライナ侵略戦争と、それに伴う多くの国の生活費危機が重荷となった。

Real GDP growth projections, OECD Economic Outlook, March 2023, year-over-year, %

実質GDP成長率予測、OECD経済見通し、
2023年3月、前年比、%。

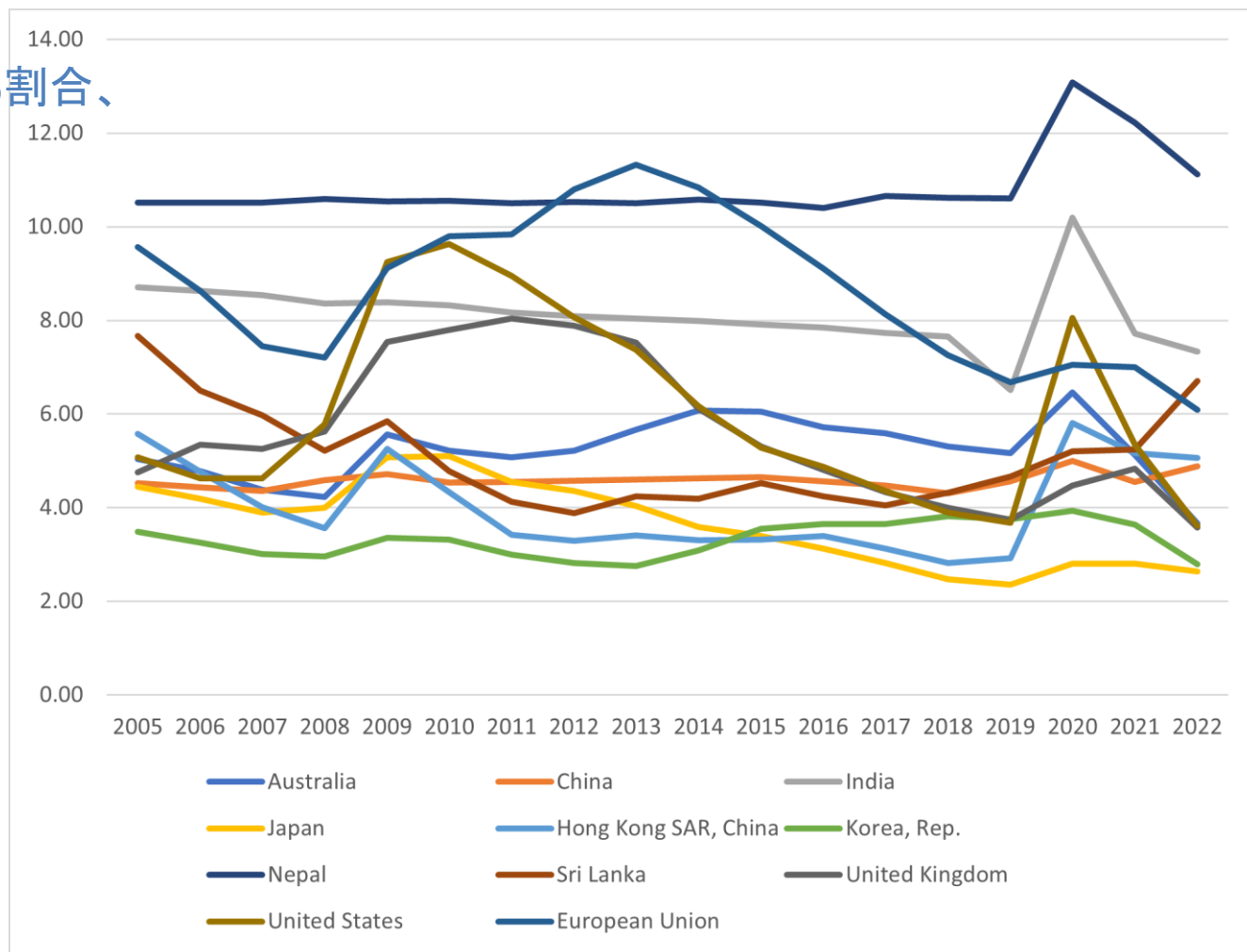


世界のGDP成長率は2023年(2.6%)と
2024年(2.9%)もトレンドを下回ると
予測される。インド、インドネシア、
中国は2024年のGDP成長率が
2022/2023年を上回ると予測し
ている。

Unemployment, annual (% of total labour force, ILO modelled estimate) (World

Bank, September 2023)

失業率、年間
 (総労働力人口に占める割合、
 ILOモデル推計)
 (世界銀行、2023年9月)



Trends in print market segments (+ growth, = stable, - decline)

EUROPE	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
Books	+	+	=	+	=	+	+	+
Magazines	-	-	-	-	-	-	-	-
Newspapers	-	-	-	-	-	-	-	-
Direct mail	=	=	=	=	=	=	-	=
Other commercial printing (catalogues, advert...)	=	=	=	-	-	-	-	-
Packaging	+	+	+	+	+	+	+	+
INDIA	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
Books	+	-	+	+	-	+	+	+
Magazines	+	-	=	-	+	+	-	-
Newspapers	+	=	=	=	=	=	-	-
Direct mail	+	=	-	-	-	-	=	=
Other commercial printing (catalogues, advert...)	+	+	=	=	=	=	-	-
Packaging	+	-	=	+	+	+	+	+

Trends in print market segments (+ growth, = stable, - decline)

Sri Lanka	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
Books	+	+	+	+	=	-	-	-
Magazines	+	+	+	=	=	=	-	-
Newspapers	+	+	=	=	=	-	-	-
Direct mail	=	=	=	=	=	-	-	-
Other commercial printing (catalogues, advert...)	+	+	+	+	+	+	-	-
Packaging	+	+	+	+	+	+	+	+
Mexico	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
Books							=	=
Magazines							-	=
Newspapers							-	-
Direct mail								
Other commercial printing (catalogues, advert...)							-	-
Packaging							+	+

Trends in print market segments (+ growth, = stable, - decline)

USA	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
Books				+	=	+	+	
Magazines				+	-	-	-	
Newspapers				+	-	-	-	
Direct mail				+	+			
Other commercial printing (catalogues, advert...)					+			
Packaging				+	+			

Trends in printing processes (+ growth, = stable, - decline)

EUROPE	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
Digital printing	+	+	+	+	+	+	+	+
Weboffset	-	-	-	-	-	-	-	-
Sheetfed offset	=	=	-	-	-	-	-	-
Publication gravure	-	-	-	-	-	-	-	-
Packaging gravure	+	+	+	+	+	+	+	+
Flexography	+	+	+	+	+	+	+	+
Large format							+	+

INDIA	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
Digital printing	+	+	+	+	+	+	+	+
Weboffset	=	=	=	=	=	=	=	=
Sheetfed offset	+	+	+	+	+	+	-	-
Publication gravure	-	=	=	=	=	=	=	=
Packaging gravure	=	=	=	=	=	=	=	=
Flexography	+	=	=	=	+	+	+	+
Large format	-	=	=	=	=	=	+	+

Trends in printing processes (+ growth, = stable, - decline)

Sri Lanka	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
Digital printing	=	=	=	+	+	+	=	=
Weboffset	-	-	-	-	-	-	-	-
Sheetfed offset	=	=	=	=	=	-	-	-
Publication gravure	=	=	=	=	=	-	-	-
Packaging gravure	=	=	=	=	=	=	=	=
Flexography	+	+	+	+	+	+	=	=
Large format	+	+	+	+	+	+	=	=

USA	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
Digital printing				+	+			
Weboffset					=			
Sheetfed offset					+			
Publication gravure					=			
Packaging gravure					=			
Flexography					+			
Large format					+			

Mexico	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
Digital printing							+	+
Weboffset							-	-
Sheetfed offset							-	-
Publication gravure							-	-
Packaging gravure							+	+
Flexography							+	+
Large format								

世界の主要な国際的および国内の印刷協会のための先進的な共同プラットフォーム-WPCF

The leading collaborative platform

for the world's major transnational

and national printing associations